

①-2 1・2年 文脈に即して漢字を正しく読む	年	組	番
	名前		

一 次の——線部①から③までの漢字の正しい読みをひらがなでいいねいに書きなさい。

それは、寒い日でありました。指のさきも、鼻の頭も、赤くなるような寒い日でありました。吉雄^{よしお}は、いつものように、朝早くから起きました。「お母さん、寒い日ですね。」と、ごあいさつをして震^①えていました。「火鉢に、火がとつてあるから、おあんなさい。」と、お母さんは、もう、朝のご飯の支度^②をしながらいわれました。吉雄は、火鉢の前にいって、すわって手を暖めました。家の外には、風が吹^③いていました。

(小川未明「ある日の先生と子供」による。)

二 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいいねいに書きなさい。

- 1 詳細に述べる。
- 2 担当者が公の場に姿を現す。
- 3 留学資金を貸与する。
- 4 専門家からご意見を承る。
- 5 長年の努力が報われた。

解答欄

二					一		
5	4	3	2	1	③	②	①
われた	る				いて		えて

①-2 1・2年 文脈に即して漢字を正しく読む	年	組	番
	名前		

一 次の——線部①から③までの漢字の正しい読みをひらがなでいいねいに書きなさい。

それは、寒い日でありました。指のさきも、鼻の頭も、赤くなるような寒い日でありました。吉雄は、いつものように、朝早くから起きました。

「お母さん、寒い日ですね。」と、ごあいさつをして震①えていました。

「火鉢に、火がとつてあるから、おあたんなさい。」と、お母さんは、もう、朝のご飯の支度②をしながらいわれました。

吉雄は、火鉢の前にいって、すわって手を暖めました。家の外には、風が吹③いていました。

おがわみめい
 (小川未明「ある日の先生と子供」による。)

二 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいいねいに書きなさい。

1 詳細に述べる。

2 担当者が公の場に姿を現す。

3 留学資金を貸与する。

4 専門家からご意見を承る。

5 長年の努力が報われた。

解答欄

二					一		
5	4	3	2	1	③	②	①
むく	うけたまわ	たいよ	おおやけ	しょうさい	ふ	したく	ふる
われた	る				いて		えて